

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 神田通信機株式会社

コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神部 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 長澤 順一

TEL 03-3252-7731

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,066	1.5	△165	—	△154	—	△161	—
23年3月期第2四半期	2,035	△12.3	△141	—	△127	—	△139	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△19.50	—
23年3月期第2四半期	△16.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	4,597	2,373	51.6	295.72
23年3月期	5,101	2,610	51.2	307.47

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,373百万円 23年3月期 2,610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,636	2.7	29	—	44	—	30	—	3.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	8,744,091 株	23年3月期	8,744,091 株
24年3月期2Q	717,775 株	23年3月期	253,853 株
24年3月期2Q	8,291,414 株	23年3月期2Q	8,492,375 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表等	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
5. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災による国内経済の停滞もサプライチェーンの早期復旧に伴い、徐々に持ち直しの傾向が見られたものの、電力使用の制限や欧米諸国の財政問題等による世界経済の減速懸念、急激な円高の進行など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社は永年にわたる情報・通信の事業実績で培った豊富な経験と確かな情報通信統合の技術力をもって、一段と進展するユビキタスネットワーク情報社会に対し、市場ニーズに適合したソリューションビジネスを引き続き展開してまいりました。

当第2四半期累計期間における売上高は20億66百万円となりました。セグメント別には、建設事業では、大手・中堅企業のICTソリューション関連設備工事等がほぼ計画どおりに推移したことにより、売上高は16億56百万円となり、情報システム事業では、独立行政法人を中心とした公会計システムや社会福祉システム等が計画を下回って推移したため、売上高は3億76百万円となりました。また、不動産賃貸事業の売上高は33百万円と計画どおりに推移いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の営業損失は1億65百万円、経常損失は1億54百万円となり、四半期純損失につきましては1億61百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は45億97百万円となり、前事業年度末と比較して5億3百万円減少いたしました。これは主に、現金預金が96百万円、完成工事未収入金が1億81百万円、売掛金が2億8百万円減少したこと等によります。

当第2四半期会計期間末の負債は22億24百万円となり、前事業年度末と比較して2億66百万円減少いたしました。これは主に、支払手形が73百万円、買掛金が1億16百万円、短期借入金が75百万円減少したこと等によります。

当第2四半期会計期間末の純資産は23億73百万円となり、前事業年度末と比較して2億36百万円減少いたしました。これは主に、自己株式が61百万円増加し、利益剰余金が1億61百万円減少したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、42百万円の増加となりました。これは、税引前四半期純損失が1億54百万円であり、受注工事損失引当金が43百万円増加し、売上債権が3億95百万円、仕入債務が2億24百万円減少したこと等によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、リース投資資産の回収による収入24百万円等により21百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済による支出75百万円、自己株式の取得による支出61百万円があったこと等により1億61百万円の減少となりました。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は7億98百万円となり、前事業年度と比べ97百万円の減少となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日付当社「平成23年3月期 決算短信(非連結)」にて発表いたしました平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。

詳細は本日別途開示する「平成24年3月期 第2四半期累計期間(非連結)業績予想と実績値との差異及び通期(非連結)業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,192,032	1,095,038
受取手形	51,700	52,252
完成工事未収入金	752,931	571,924
売掛金	301,891	93,673
未成工事支出金	153,082	138,280
仕掛品	51,021	67,550
材料貯蔵品	2,713	1,858
その他	88,269	97,703
貸倒引当金	△930	△6,047
流動資産合計	2,592,712	2,112,233
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	473,093	458,541
土地	1,520,934	1,520,934
その他（純額）	11,602	9,526
有形固定資産合計	2,005,631	1,989,002
無形固定資産		
	9,290	9,176
投資その他の資産		
投資有価証券	314,749	298,555
その他	190,578	203,738
貸倒引当金	△11,926	△14,918
投資その他の資産合計	493,401	487,375
固定資産合計	2,508,323	2,485,554
資産合計	5,101,036	4,597,787

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	193,322	119,326
工事未払金	528,933	495,683
買掛金	185,688	68,721
短期借入金	265,000	190,000
未払法人税等	19,894	12,196
賞与引当金	105,100	104,900
その他	273,196	319,219
流動負債合計	1,571,136	1,310,046
固定負債		
退職給付引当金	751,109	738,292
その他	168,270	175,876
固定負債合計	919,379	914,168
負債合計	2,490,515	2,224,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,087,084	1,087,084
利益剰余金	297,690	135,966
自己株式	△67,824	△129,063
株主資本合計	2,627,775	2,404,813
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,255	△31,241
評価・換算差額等合計	△17,255	△31,241
純資産合計	2,610,520	2,373,571
負債純資産合計	5,101,036	4,597,787

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,035,759	2,066,896
売上原価	1,589,600	1,645,023
売上総利益	446,159	421,873
販売費及び一般管理費	587,906	587,362
営業損失(△)	△141,747	△165,488
営業外収益		
受取配当金	6,250	6,116
受取手数料	7,156	5,094
その他	3,685	3,001
営業外収益合計	17,092	14,212
営業外費用		
支払利息	2,855	2,772
その他	407	274
営業外費用合計	3,263	3,047
経常損失(△)	△127,917	△154,323
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,110	—
特別損失合計	4,110	—
税引前四半期純損失(△)	△132,028	△154,323
法人税、住民税及び事業税	7,352	7,400
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	7,352	7,400
四半期純損失(△)	△139,381	△161,723

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△132,028	△154,323
減価償却費	19,994	18,018
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,110	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△335	8,109
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,100	△200
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,650	—
受注工事損失引当金の増減額(△は減少)	—	43,220
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,367	△12,816
受取利息及び受取配当金	△6,637	△6,298
支払利息	2,855	2,772
売上債権の増減額(△は増加)	22,160	395,003
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,280	△872
仕入債務の増減額(△は減少)	△134,236	△224,769
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,293	△31,290
その他の資産の増減額(△は増加)	1,212	△2,994
その他の負債の増減額(△は減少)	△13,652	20,058
小計	△261,512	53,617
利息及び配当金の受取額	6,679	6,296
利息の支払額	△2,841	△2,459
法人税等の支払額	△14,676	△14,678
営業活動によるキャッシュ・フロー	△272,351	42,775
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△268,676	△269,679
定期預金の払戻による収入	268,665	269,676
有形固定資産の取得による支出	△1,549	△284
投資有価証券の売却による収入	11,931	—
投資有価証券の取得による支出	△1,064	△1,098
リース投資資産の回収による収入	15,911	24,094
差入保証金の差入による支出	△8,163	△985
差入保証金の回収による収入	12,884	1,369
その他の支出	△1,317	△1,817
その他の収入	700	210
投資活動によるキャッシュ・フロー	29,321	21,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△75,000
リース債務の返済による支出	△15,911	△25,016
配当金の支払額	△25,154	△6
自己株式の取得による支出	△120	△61,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,186	△161,262
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△284,216	△97,001
現金及び現金同等物の期首残高	940,564	895,354
現金及び現金同等物の四半期末残高	656,347	798,353

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年7月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成23年7月5日に当該取得を実施しました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が61,238千円増加し、当第2四半期会計期間末における自己株式は129,063千円となっております。

5. 補足情報

セグメント別売上高及び受注の状況

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		増 減		前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	率(%)	金額(千円)	構成比 (%)
受注高	建設事業	1,816,513	77.6	1,765,490	81.0	△51,022	△2.8	3,610,990	76.1
	情報システム 事業	491,686	21.0	379,041	17.4	△112,644	△22.9	1,067,012	22.5
	不動産賃貸 事業	33,916	1.4	33,852	1.6	△64	△0.2	67,983	1.4
	合 計	2,342,116	100.0	2,178,384	100.0	△163,732	△7.0	4,745,986	100.0
売上高	建設事業	1,459,727	71.7	1,656,912	80.2	197,185	13.5	3,328,167	73.7
	情報システム 事業	542,115	26.6	376,131	18.2	△165,984	△30.6	1,120,300	24.8
	不動産賃貸 事業	33,916	1.7	33,852	1.6	△64	△0.2	67,983	1.5
	合 計	2,035,759	100.0	2,066,896	100.0	31,137	1.5	4,516,451	100.0
受注残高	建設事業	996,681	84.1	1,031,295	84.6	34,614	3.5	922,717	83.3
	情報システム 事業	188,083	15.9	188,134	15.4	51	0.0	185,225	16.7
	不動産賃貸 事業	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1,184,764	100.0	1,219,430	100.0	34,665	2.9	1,107,942	100.0

(注)金額には消費税等は含まれておりません。